

有限会社 品田商会

DX宣言書

2025年9月24日
有限会社 品田商会
代表取締役 品田 庄一

□ 経営理念

地球環境と調和した 愛され、選ばれる企業を目指して・・・
カーライフに関する全てに、確かなサポート役として皆様にお応えしたい
常に、お客様の立場からものごとを考え、知恵を出し合い、努力する企業でありたい
そして、いつまでも皆様に愛され、選ばれる企業であり続けたい

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用して整備や顧客対応の履歴を可視化し、情報の共有や活用を容易にすることで業務を効率化するとともに、蓄積したノウハウを教育に活かすことで技術継承を実現します
- ◆ 可視化された社内の情報を活用し、顧客対応の品質を高めるとともに顧客に最適な情報提供を行うことで、よりよい顧客体験を実現します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2026年9月)

戦略 「業務の可視化と情報共有の仕組み化による、DX推進の土台づくり」

- 施策
- ・ 整備履歴の可視化とノウハウ蓄積の第一歩として、作業内容を記録する簡易ツールを導入
 - ・ ノウハウ共有と技術継承に向けて、写真や動画での作業記録を残す仕組みを検討
 - ・ 営業・フロントでの対応内容を漏れなく共有するため、会話メモを記録・共有できる仕組み(AIを活用した文字起こし等)を検討
 - ・ 社内の情報共有や意識づけを進めるため、DXの取り組みに関する説明会や勉強会を開催

➤ フェーズ2(2026年10月 ～ 2027年9月)

戦略 「情報の蓄積と一元管理による業務改善」

- 施策
- ・ フェーズ1で導入・検証した記録ツール・仕組みを本格導入し、整備履歴・会話メモの運用を定着化
 - ・ 拠点間連携の円滑化と業務効率化に向けて、顧客管理システムとの連携を視野に入れた、整備・顧客対応履歴の一元管理を検討・実施
 - ・ 若手社員の育成に向けて、蓄積されたデータを活用し、整備ガイドを作成

➤ フェーズ3(2027年10月 ～ 2028年9月)

戦略 「情報発信によるブランド力・採用力の向上」

- 施策
- ・ アナログ(ハガキやチラシ等)とデジタル(SNSによる点検案内等)を組み合わせ、顧客ごとに最適な手段・タイミング・内容で情報提供を実施
 - ・ SNSやHPでDXの取り組みと職場の雰囲気等を発信し、企業の魅力を伝えることで採用力・企業イメージを向上
 - ・ 定期的にDXの取り組みを振り返り、成果や改善点を整理した上で次期計画へ反映
 - ・ 社員の気づきやアイデアを気軽に提案・実行できる仕組みを整備し、自発的な改善提案が日常的に生まれる企業風土を醸成

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ クレーム発生件数 : 0件(2027年10月～)
- ・ 時間外勤務時間 : 2024年度比30%削減(～2028年9月)
- ・ 社員の新規採用 : 3名以上(～2028年9月)